

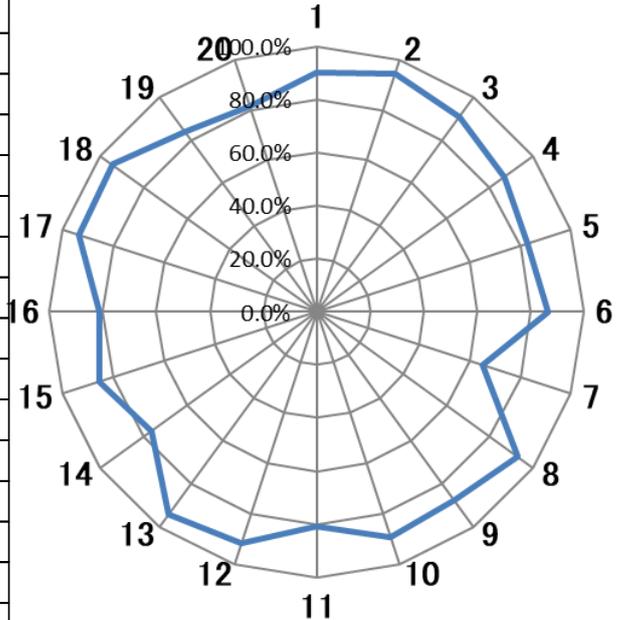
# 湧水郷

嘉島町立嘉島西小学校  
学校だより 第19号  
令和3年3月11日 文責 信國

## 「子どもは楽しい学校生活を送っている」94.4%

番	評価項目
①	学校は、学校の教育方針等についてわかりやすく伝えている。
②	子どもは、楽しい学校生活を送ることができている。
③	子どもは、意欲的に授業に取り組んでいる。
4	子どもは、学習したことを理解できている。
5	生活科や・総合的な学習等では、体験活動を生かした学習を工夫している。
6	学校は、思いやりや感謝の心などを大切にしている道徳教育に努めている。
△7	子どもは、学校や地域であいさつができている。
⑧	子どもは、友だちとなかよくしている。
9	先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めている。
10	子どもは、きまりやマナーを守っている。
11	学校は、子どものことについての悩みや相談に応じている。
⑫	学校は、子どもの安全と事故防止に努めている。
⑬	子どもは、交通ルールを守っている。
△14	子どもは、進んで外遊びやスポーツをしている。
15	学校では、花壇や掲示物など校舎内外の整備がされている。
16	学校の施設・設備は、安全に配慮して整備がされている。
⑰	学校に電話したり、来校したりしたときの対応が親切である。
⑱	学級通信等で、学校の出来事や子どもの様子を伝えている。
19	学校が公開している授業参観や行事等は、参加しやすい。
20	学校とPTA・地域は連携しながら教育活動を進めている。

保護者の皆様、学校評価にご回答いただきありがとうございました



割合は、肯定的な回答である「よくあてはまる」と「だいたいあてはまる」を合わせたものです。

学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございました。うれしいのは、「子どもは楽しい学校生活を送ることができている」に対する肯定的な回答が94.4%と高く、令和元年度の2月と比べても1.5%ほど伸びていることです。学校評価は、10月と2月の各年度2回お願いしていますが、そのたびごとに伸びています。一方で、否定的な回答もあることを忘れず、全員が楽しい学校生活を送れるようにしていきたいと考えています。この他90%を超える項目(○)は、1「学校の方針」、3「意欲的な授業」、8「友だちとなかよく」、12「安全と事故防止」、13「交通ルールを守る」、17「親切な対応」、18「学級通信等」でした。反対に肯定的回答が80%を下回る項目(△)は、7「あいさつ」、14「外遊び・スポーツ」でした。「あいさつ」については、子どもの意識は高まっているものの、特に地域であいさつをするという行動に表れていないようです。しかしながら、子ども見守り支援事業で巡回(平成30年から)いただいている方からは、以前より挨拶がよくなったとの評価もいただいています。また、「外遊び・スポーツ」に関しては、通信型ゲーム等のメディアとの関係も深いと考えています。児童アンケートでは「お家の方とメディアのルールを決めて、守っている」が70%にとどまっていることからわかります。学校では休み時間ごとによく遊んでいる子どもたちです。是非、ご家庭でメディアのルールを決めて守らせる取組をお願いします。

裏面に続く

自由記述欄にもたくさんの感謝の言葉、ご批判等をいただきました。すべてのご意見を真摯に受け止め、今後の学校のよりよい運営や教育活動に活かしてまいります。本当にありがとうございました。

【標準服について】これまでも何度か「標準服を日常的に着るように」とのご意見をいただいていた。職員で検討し、PTAや地域の方のご意見も伺いました。「朝から何を着ていくか悩まなくて済み、時間の節約になる」「年に何度かしか着ないのはもったいない」との意見がある一方で「日常的に着ると洗い替えがいきり、負担増になる」「式典や見学旅行の時だけ着るので、その際の特別な服を用意する必要がなく、おさがりやPTAのリサイクルを活用すると、かえて負担が軽い」等の意見もありました。学校としては、当面、現状（普段から着用してもよい。式典や見学旅行等の際は必ず着用する。）を維持するとともに、PTAの標準服リサイクル活動を活性化することで、買替えが安価で済むようにすることをお願いしていきます。

## 運営委員引継式

運営委員会は、学校の中心となって全児童を引っ張っていくリーダー的委員会です。その引継式を3月5日に行いました。その中で、6年生運営委員が後輩に引き継ぐ思いを語ってくれました。紹介します。

【委員長 金子夏歩】私は、今年1年間嘉島西小学校のみんなが笑顔で生き生きと通える学校にするために全力で頑張りました。1学期は「笑顔であいさつ」、2学期は「みんな仲良し」、3学期は「チャレンジ」を目標にいろいろな企画を行いました。運営委員会はとても大変ですがやりがいがあります。そう思えるのは、他の運営委員だけではなく、嘉島西小学校のみんなのおかげです。また来年度は新しい運営委員会がリーダーとしてみんなを引っ張って行ってくれます。これからもっと嘉島西小の笑顔が増えるように頑張りたいです。

【副委員長 藤木愛里】私は、運営委員会を通して改めてあいさつをすればみんなが笑顔になること、いじめや差別のない中で友達と楽しく過ごせることのありがたさを学ぶことができました。私は、みんなが楽しく過ごせ、通うのが楽しくなるように任された仕事や見つけた仕事は全力で取り組んできました。この1年間を見ると、あいさつや思いやりのある行動をする人が増えてきていると思います。私は、これからもっと笑顔があふれ、思いやりのある人がたくさんいる学校にしたいと思っています。

【副委員長 大山田悠真】僕は、運営委員になって改めてあいさつの大切さ、学校を引っ張っていくことの難しさを知りました。僕は、あいさつなどの小さな大切なことのお手本になれるように頑張りました。この学校は、あいさつを大きな声で自分から言える人がまだ少ないので、新運営委員の人たちと頑張ってください。

【書記 福嶋万生】僕は、委員会を通して、自分で考えて行動するということを学びました。また、今の状況にあった企画を考えることも頑張りました。今この学校では、すれ違った人に自分からあいさつをしている人が少ないと思うので、頑張ってください。特に5年生はもうすぐ最上級生になるので頑張りたいです。

【書記 福留伊織】私は、運営委員会で先頭に立って何かをすることの大変さややりがいを改めて感じました。特に、今年はコロナウイルスの影響で活動することが制限され、いつも通りの活動が難しく、大変なことも多いように感じた年でした。児童集会や行事ごとの進行、日々の生活での模範になるような行動など、大変な仕事がたくさんでした。でも、そのような仕事で物事に対する責任の重さ、判断力や協力することの大切さを学ぶことができました。最後に新運営委員のみなさん、私たちの思いを受け継いで、この学校生活をいいもの、充実したものに変わっててください。運営委員会は、進んで取り組んでいかないとイケなかったので大変だったけど、とても楽しかったです。

【委員 橋本阜平】僕は、この1年間運営委員の仕事を経験して、みんなで協力することの大切さについて学ぶことができました。特に今年の委員会活動では、1年生から6年生までの全学年が楽しめるようなアイデアを出すことを頑張りました。そして今年は、みんなが主役の学校にすることができたと思います。僕は、来年、みなさんには毎日みんなが笑顔で登校できるような学校にしたいと思っています。

